

## 生産性向上支援訓練カリキュラム

<b>B. 組織マネジメント</b>	安全衛生に関する知識を学び、自社の安全衛生活動を活性化しよう！
<b>リスクマネジメント</b>	<b>事故をなくす安全衛生活動</b>

<b>コースのねらい</b>	職場の安全衛生の改善をめざして、安全衛生の要点や企業における安全衛生活動、リスクを低減するための点検手法についての知識を習得する。
----------------	---

<b>対象</b>	(初任・中堅層向け) ・安全対策について学びたい方 ・自社で安全対策を担当する方
-----------	--

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1 安全衛生概論	(1) 製造業における安全衛生管理 なぜ、安全衛生管理が重要性なのか、安全ルールや作業手順を遵守することが必要なのかを実際の事故事例を用いて理解を深める。  (2) 労働災害はなぜ起こるか 災害を引き起こす原因となる人のミス(ヒューマンエラー)に関して、その定義や内容を理解する 人のミスの発生原因やその特徴を演習を通じて体感していただくことで、対策についての理解を深める	1.5
	2 企業における安全衛生活動	(1) 安全衛生活動の基本である「ルールを守る/守らせる」 ルール違反の原因は個人の問題だけではなく、組織や仕組みの問題であることに気づいてもらう 「ルールを守る/守らせる」ための考え方について説明を行う  (2) 安全衛生と5S【演習あり】 安全衛生の基本となる5Sについて、その真の目的を理解する また、5S活動の進め方について、他社事例を交えて解説する  (3) 危険予知訓練とヒヤリ・ハット制度について【演習あり】 危険予知訓練(KYT)のポイントやヒヤリハット制度の活性化について説明を行う 演習では自職場の事例を用いて、気づきのポイントを認知する	2.5
	3 点検による管理	(1) 安全対策の他社事例 労働災害の芽を摘むための現場主体で実施されている活動(気づきメモや現場探検等)の進め方について、事例と共に説明する  (2) 自職場における不安全行動・不安全状態の対策【演習あり】 自職場における不安全行動・不安全状態の真の状況について、付箋紙を用いて洗い出しを行う 現場で実際に起こっている事例についてワイガヤ会議にて対策を検討する	2
	<b>演習</b>	・危険予知訓練…事例をもとに危険予知訓練の進め方を演習 ・5Sゲーム…整理・整頓からはじめる5Sの重要性に気づかせる ・不安全行動の対策…グループ討議	上記時間 に含む
<b>合計時間</b>			6.0

<b>カリキュラム作成のポイント</b>
現場作業における安全ルール順守の徹底について、ヒューマンエラー対策を念頭に危険予知訓練やヒヤリハット活動の推進の演習を交えながら具体的に体得することを目的としています。特にすべての基礎である5Sにも時間を取り、安全性確保との関連についてご理解いただきます。

<b>備考</b>